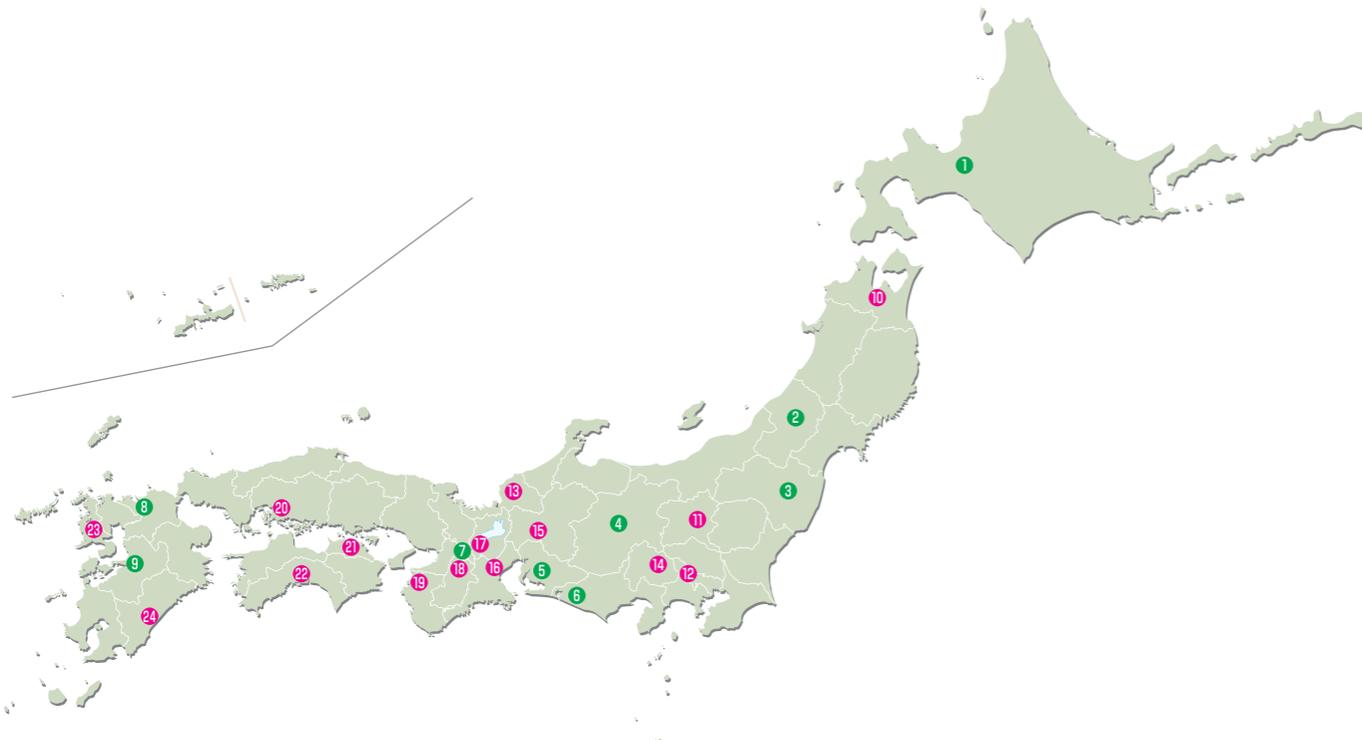


# 地域イノベーション戦略推進地域一覧



① 北大リサーチ&ビジネスパーク	北海道の独自性・優位性やこれまで蓄積してきた知識や技術を最大限に生かしながら、世界を先導する医療技術や医薬品の開発、「食」が有する生体機能性に着目した「健康科学と医療の融合」、さらには最先端の医療技術を活用するメディカルツーリズムやフィットネスなど、人間の総合的な健康の維持・増進・回復を目指す「ヘルス・イノベーション」の展開により、我が国における健康大国の実現に貢献する。
② 山形有機エレクトロニクスイノベーション戦略推進地域	「山形の強み」である有機 EL 照明をはじめとした有機エレクトロニクス(有機 EL、有機太陽電池、有機トランジスタ)技術の更なる発展と地域における産業化の促進に、産業界、大学、行政機関の力を結集して取り組むことにより、山形モデルの地域イノベーションシステムを確立し、「有機エレクトロニクスといえは山形」の実現を目指す。
③ ふくしま次世代医療産業集積クラスター	福島県立医科大学に設置した「ふくしま医療-産業リエゾン支援拠点」を中心とし、産学官一体による先端医療機器の開発に取り組むほか、優れた技術を有する地域製造業の医療産業への新規参入を促進する。これらにより、ものづくり産業の発展に貢献できるオープンイノベーション型の「世界をリードする医療機器設計・製造ハブ拠点」形成を目指すとともに、震災からの産業復興、雇用促進に寄与する。
④ 次世代産業の核となるスーパーモジュール供給拠点(長野県全域)	「信州大学等の学の豊富な素材技術シーズ」と「長野県産業の強みである超精密技術」を融合する研究シーズ志向の産学官連携支援システムに、大学病院等の医療現場ニーズに応えるメディカルモジュール・機器分野をターゲットとした「市場ニーズ志向の製品具現化促進システム」を追加して産学官連携支援システムを発展させることにより、「次世代産業の核となるスーパーモジュール供給拠点」の形成を長野県全域で加速させる。
⑤ 愛知県「知の拠点」ナノテクイノベーション戦略推進地域	愛知県が愛・地球博跡地に整備を進める次世代モノづくり技術の創造・発信の拠点となる「知の拠点」において、最先端の計測分析ツール(シンクロトロン光と高度計測分析・実証試験装置)を活用して、産学官連携による共同研究開発を行い、ナノ計測分析ツールに裏打ちされた高機能部材・デバイスの開発を実現する。
⑥ 浜松・東三河ライフフォトニクスイノベーション	産学官が横の関係で結びつく水平連携型(ネットワーク型)の産業構造を構築し、最先端の光・電子技術を基盤として、「ライフフォトニクスイノベーション」を展開し、「輸送機器用次世代技術産業」「健康医療産業」「光エネルギー産業」「新農業」の新産業 4 分野の基幹産業化を図ることにより、より良い QOL(Quality of Life)を志向する安全・安心・快適で持続的に成長可能な社会を実現する。
⑦ けいはんな学研都市ヘルスケア開発地域	けいはんな学研都市地域には、健康関連分野の研究を実施する大学・研究機関や健康産業分野の進出を目指す企業が多く集積しており、これらの研究成果を進展させ、ヘルスケア事業分野の基幹産業化を目指すけいはんなヘルスケア開発地域構想に基づき、産学官金が一体となり連携して、無意識生体計測&検査の研究開発、臨床医学・情報分野の人材育成について取り組むことなどにより健康づくりイノベーションを創出する。
⑧ 福岡次世代社会システム創出推進拠点	高度情報社会、低炭素社会、健康・長寿社会等の世界が直面している課題に対応し、イノベーションを連続的に創出するために、本地域では、課題解決を目的とした多様な次世代社会システムの開発を積極的に実施し、「社会主導型研究開発モデル」の確立に取り組むとともに、開発成果の国際標準化を強力に進め、アジアをリードする世界トップクラスのイノベーション拠点「福岡次世代社会システム創出推進拠点」の形成を図る。
⑨ くまもと有機エレクトロニクス連携エリア	熊本地域の半導体関連企業群の有機エレクトロニクス分野への新規参入と企業誘致を促進し、半導体、自動車産業に次ぐ地域の次世代リーディング産業を育成するため、産学官金の総力を結集して有機薄膜技術分野の研究開発、実用化・事業化の促進、人材育成、広域連携体制の強化に取り組み、持続的・発展的な地域イノベーションを実現する仕組みを構築する。

⑩ あおもりグリーン&ライフ・シナジーイノベーション創出エリア(青森県全域)	八戸工大などを中心に主として県南地域で推進されているグリーン・イノベーションの取組と、弘前大学などを中心に主として津軽地域で推進されているライフ・イノベーションの取組について、「イノベーション・ネットワークあおもり」と青森県産業技術センターが連結ピンの役割を担って、それぞれの分野を融合させながら、双方のイノベーションのシナジー効果を創出する。
⑪ ぐんま次世代環境新技術創出拠点	群馬地域に集積する「ものづくり」の資源(知識・技術・人材など)を最大限に生かし、産学官金が連携して再生可能エネルギー・省エネルギー技術などの研究開発やそれを支える人材の育成に取り組むことにより、環境・エネルギー分野の研究開発拠点を形成し、低炭素社会の実現をリードする産業構造を構築する。
⑫ 首都圏西部スマート QOL (Quality of Life) 技術開発地域	首都圏西部地域に集積するイノベーション支援型産業と先端技術を牽引する大学・研究機関及び関係機関による「産学官金の知の統合」を行い、グリーン及びライフイノベーションを促進して、個々の状況、多様な個別ニーズにも適合して暮らしの質を向上させる SQOL 技術を次々に創出し、都市課題の解決と持続的に発展可能な活力ある地域づくりに貢献するとともに、グローバル市場へ発信し、SQOL 技術の普及・拡大を推進する。
⑬ ふくしまスマートエネルギーデバイス開発地域	ふくい地域に集積する地域産業と原子力・エネルギー関連産業の研究成果を進展させ、新たな産業を創造するための地域構想「福井経済新戦略」に基づいて産学官金が一体となって連携し、新工ネ・省エネ関連の「スマートエネルギーデバイス」にかかる研究開発と人材育成等について取り組むことにより、環境と安全に配慮した「グリーン&セーフティイノベーション」を創出する。
⑭ やまなし次世代環境・健康産業創出エリア	やまなし地域に集積する機械電子・ワイン食品分野の産業や、クリーンエネルギー・健康長寿の研究成果を進展させ、自然エネルギーと健康分野の基幹産業化を目指す「山梨県産業振興ビジョン」に基づき、産学官金が一体となり連携して、次世代環境技術・ライフサイエンス技術の研究開発、両技術分野の人材育成、持続可能なイノベーションシステムの構築等に取り組むことにより次世代環境・健康産業におけるイノベーションを創出する。
⑮ ぎふ技術革新プログラム推進地域	地域産学官共同研究拠点「ぎふ技術革新センター」を核として、産学官連携による共同研究や人材育成等に取り組む「ぎふ技術革新プログラム」を実施することにより、地域の優れたモノづくり技術やノウハウを成長産業分野へ展開し、産業の多様化・高度化を図る。
⑯ 三重エネルギーイノベーション創出地域	環境・エネルギー関連分野の一つ「蓄電デバイス」の研究開発を進めてきた地域の優位性を踏まえ、都市エリア産学官連携促進事業(発展型)で開発に成功した「全固体ポリマーリチウム二次電池」を「次世代電池」と位置付け、これまで構築してきた電池開発に関する産・学・官連携体制を更に強化し、当該電池をコンセプトとした県内産業界の新たな展開と、協議会を核とした関連企業のクラスター化によるイノベーション創出を目指す。
⑰ 環びわ湖環境産業創造エリア	環境関連産業の基幹産業化を目指す滋賀県産業振興戦略プランに基づき、びわ湖周辺地域に集積する「新エネルギー・省エネルギー分野」や「水環境ビジネス分野」の先端産業や大学の研究成果を進展させ、産業振興に結び付けることで、産学官金が一体となり、環境関連産業の研究開発、人材育成について取り組むことなどにより環境産業分野のイノベーションを創出する。
⑱ 奈良県植物機能活用地域	伝統的で優れた機能を持つ奈良県の地域資源(伝統野菜、生薬等の植物素材など)に関する機能性評価技術分野、品質評価技術分野等の研究開発を推進し、創出された研究成果の円滑な利活用や産業ニーズに基づく事業化を促進。産学官金が連携して、地域の農工商クラスターを形成し、イノベーションの持続的な創出、地域産業の競争力強化を図り植物機能活用技術による食農産業の創出を目指す。
⑲ 和歌山県特産農産物を活用した健康産業イノベーション推進地域	先端的な新たな産業の振興と既存産業の高付加価値化を図るために策定した「和歌山県産業技術基本計画」に基づき、和歌山県の代表的な農産物である各種柑橘類や梅、柿などについて、成分研究や保健機能解明、加工技術の開発などを産学官金が一体となり実施する。産学連携のポテンシャルと地域の農産物を生かした医農連携をキーワードに健康産業イノベーションの創出を推進する。
⑳ ひろしま医工連携ものづくりイノベーション推進地域	広島地域に集積する自動車・造船・鉄鋼・化学・機械などの「ものづくり」技術と県内大学の「医療系研究資源・人材」という強みを生かし、地域の産学官による「オール広島型のネットワーク」により、人間工学を応用した安心・安全・快適な次世代型自動車の開発や、ものづくり産業と医療との連携による新事業創出の促進、医工連携ものづくり人材の育成などに取り組むことで、医工連携による「イノベーション立県」の実現を図る。
㉑ かがわ健康関連製品開発地域	香川県地域で取り組んできた基盤技術を活用して、健康関連分野での市場ニーズに応じた製品開発を行い、新たな産業創出を目指す「かがわ健康関連製品開発地域構想」に基づき、産学官金が一体となり連携して、医療や福祉分野での付加価値の高い製品の研究開発、地域において研究開発を担う技術者育成などに取り組むことにより、医療機器や福祉機器などの健康関連分野でのイノベーションを創出する。
㉒ 高知グリーンイノベーション推進地域	本県の優位な環境特性と地域資源を活用したエネルギー永続地域を構築するため、県内の産学官が保有する人材やネットワーク、研究成果、試験研究施設等の研究開発資源を総合的に活用することにより、自律的、継続的な地域イノベーションの創出基盤の整備を行い、地域経済の活性化を図る。
㉓ ながさき健康・医療・福祉システム開発地域	長崎地域の強みである医療・福祉、機能性食品分野の「共同研究」、「人材育成」機能を基盤に、県内の産学官金のリソースを効果的に活用するとともに、医療ニーズを基とした産業創出に資する研究人材の集積や医学と工学双方のマインドを理解できるハイブリッド人材の育成に取り組むことなどにより、当該分野の研究成果の事業化を戦略的かつスピーディーに展開する体制を整え、本地域における地域イノベーションを創出する。
㉔ みやざきフードバイオ・イノベーション創出エリア	県内の豊富な農林水産資源を生かし、成長産業としての食料供給産業及び安全・安心な食料供給体制の構築はもとより、事業化・産業化に向けた仕組みづくりなど産学官金が連携して、食産業の活性化に取り組む。また、口蹄疫からの再生・復興に向けて、全国モデルとなる畜産の再構築を目指す研究開発、家畜・バイオ分野の人材育成等に取り組む。これらにより、フードバイオ・イノベーションを創出し、もって地域経済の活性化を図る。

- 国際競争力強化地域
- 研究機能・産業集積高度化地域
- ◆ 平成23年度地域イノベーション戦略支援プログラム実施地域